

# 平成30年度予算見積調書

課室名：河川砂防課  
 担当名：河川設備担当  
 内線：5128

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B32	排水機場等維持修繕費		一般会計	土木費	河川費	河川総務費	排水機場等維持修繕費	
事業期間	平成21年度～	根拠法令	河川法第9条、河川法第15条の2、河川法第99条			宣言項目	03 大地震など危機への備えの強化	
						分野施策	020518 治水・治山対策の推進	
1 事業の概要 排水機場の施設機能を適正に管理し、大雨及び台風等の非常時の出水に備える。河川の内水を効率的に排除し、洪水による被害を未然に防止する。  (1) 排水機場等維持修繕費 936,069千円			5 事業説明  (1) 事業内容  ア 排水機場等維持修繕費 排水機場44箇所、水門、樋門等の維持修繕に関する経費 市操作委託 (河川法第99条) ポンプ点検等委託 (河川法第15条の2、年点検、月点検等 保守点検業務) 工事請負費 (ポンプ分解修繕、除塵機整備等)  (2) 事業計画  鴨川排水機場 外43箇所、水門、樋門等  (3) 事業効果  排水機場の施設機能を適正に管理することで、大雨及び台風等の非常時の出水から県民の生命と財産を守り、安全な環境の確保を図る。  過去の実績 年度：平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成28年度 (単位：千円) 事業費： 691,180 693,780 679,208 838,469 平成29年度 964,742					
2 事業主体及び負担区分 (県 10/10)								
3 地方財政措置の状況 一般事業(うち河川等事業)債 充当率90%(通常分90% 財対分0%) 交付税措置 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1)事業にかかる人件費 18,050千円(1.9人) (2)組織の新設、改廃及び増員 なし								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
			諸収入	県債				
決定額	936,069	10,900	420,000				505,169	△28,673
前年額	964,742	10,900	447,000				506,842	